

## 『人間工学』誌投稿規定

### 1. 投稿の種類

人間工学にかんする研究論文(原著, オリジナル=他学会に発表済みの論文内容を人間工学向きに再アレンジしたものも可), 短報および資料. ただし短報として投稿された内容は, のちに原著論文として投稿することができます.

### 2. 投稿資格

日本人間工学会会員にかぎる. 共同執筆者も会員であることを要する.

### 3. 原稿の長さ

原著・資料は図表・参考文献を含めて400字づつ原稿用紙30枚(組上げ6ページ)以内を厳守する. 原稿には300字以内の和文抄録, 英文200語以内の抄録をつける. 短報は, 400字づつ原稿用紙10枚(図表含む組上げ2ページ)以内とする. 和・英文の抄録は必要としない. なお原著・資料および短報が規定の組上げ頁を超過した場合は, その超過頁分は著者の負担とする.

原稿はかんけつにして要をえたものとし, 専門をことにする会員にも趣旨の理解される表現に留意する. 執筆は7. 原稿の様式にしたがう.

### 4. 原稿の選択

原稿の採否と掲載巻号は編集委員会において決定し, 本人に通知する. 編集の都合によって原稿に加除補正を行なうことがある. 掲載された原稿は返却しない.

5. 別刷(窓アキ表紙つき)は50部単位とし, その実費は著者の負担とする. 希望部数を原稿の表紙に朱書すること. 口頭の申し出は間違いのもとになりますから, お断りいたします. なお, 後刻の申し出には応じられませんから御了承下さい.

### 6. 校 正

編集委員会に一任する. ただし初校は原則として著者が行なう.

### 7. 原稿の様式

- 1) 本文と300字抄録は, 400字づつ原稿用紙, 英文抄録はタイプライター用紙を用いる.
- 2) 横書き, 新かなづかい, 楷書体とする. 数字はアラビア数字をつかい, km, cm, mm, l, ml, kg, g, sec, などの単位をもちいる.
- 3) 表紙に和・英表題, 執筆者名(ローマ字). 所属部署とその英訳を記入する.

4) 図および表はそれぞれ1回ごとに別紙をもちい, 説明は原則として和文と英文の2本だてとする. 原稿右はしのらん外に位置を指定のこと. 図の原稿は白紙または青色方眼紙に黒インクでかくこと. なお, 書籍, 雑誌などの図または表を引用するときは出所を明らかにし, 脚注とする.

注1. 図の大きさは, 原則として仕上り寸法の大きさを(左右7cmおよび10cm)の2種類とし, 図の原稿は仕上り寸法の1.5倍の大きさとする. 原稿枚数の換算は, 仕上り寸法(左右7cm×タテ70cm)の大きさを400字づつ原稿用紙1枚分に等しく, タテ1cm増すごとに行数を3行づつ加える. また, 仕上り寸法(左右10cm×4.5cm)の大きさと, 上記原稿用紙1枚に等しく, タテ1cm増すごとに行数を5行づつ加えること

注2. 表はA4版セクションペーパー(5mmマス目)を使用し, 5mmマス内に, 洋数字2字, 文字は1字あてで記載した場合, 同用紙1枚は400字づつ原稿用紙3枚分に換算する)

5) 参考文献はつぎの形式で記述する. 著者名はABC順に列記して番号をつける.

(雑誌) 著者名: 表題, 雑誌名, 巻(号), ページ~ページ, 発行年.

(単行本) 著者名: 書名, 引用ページ, 発行所, 発行地, 発行年.

### 8. 有料掲載

規定の組上げ項を超過した場合, つぎの範囲で有料掲載に応じます. 本文, 表・図版をあわせて4頁以内とします. 有料掲載料金は, 本文や表の組み方の複雑さ, 図の複雑さと大きさ(仕上り寸法)によって異なりますので, 最低と最高の料金をかがげます. (昭和50年2月現在)

本文(1ページ) ……5,000~5,500円

表(1ページ) ……6,000~7,000円

図凸版(トレース, 写植代含) ……3,000~5,000円

### 9. 別刷料金

別刷は, 50部を超えた場合, 制作能率上100部単位とします. 有料別刷は御送金と引換えに送付する.

50部	100部	200部	300部	400部
7,500円	10,000円	15,000円	20,000円	25,000円